愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2017 年 16 週 (4 月 3 週 4/17～4/23)

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html
E-mail： eiseiken@pref.aichi.lg.jp
連絡先： 052-910-5619（企画情報部）

今週の内容

◇トピックス
インフルエンザ、集団かぜの発生、流行性耳下腺炎、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、突発性発しん、ゴールデンウィークにおける海外での感染症予防
◇定点医療機関コメント
インフルエンザ、感染性胃腸炎、ヒトメタニューモウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌感染症、マイコプラズマ感染症等
◇全数把握感染症発生状況 ( )内は件数。
結核(28)、腸管出血性大腸菌感染症(1)、レジオネラ症(2)、アメーバ赤痢(2)、後天性免疫不全症候群(6)、侵襲性インフルエンザ菌感染症(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(7)、梅毒(4)、播種性クリプトコックス症(1)、破傷風(1)
◇定点把握感染症報告数（保健所別、年齢別）

○「グラフ総覧」は http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf

トピックス

◆インフルエンザ（図 1）【4 月 5 日警報解除】

16 週の定点当たり報告数は 2.98、15 週 604 人→16 週 582 人(0.96 倍)です。2016/2017 シーズンに病原体定点等から寄せられた検体より A 型(AH3、AH1pdm09)及び B 型(ビクトリア系統、山形系統)インフルエンザウイルスが検出されています。

【参考ページ】 **愛知県域の“インフルエンザ警報”を解除しました(4 月 5 日発表)**
http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/28influ-kaijyo.html
保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html
インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県)
http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/index.html

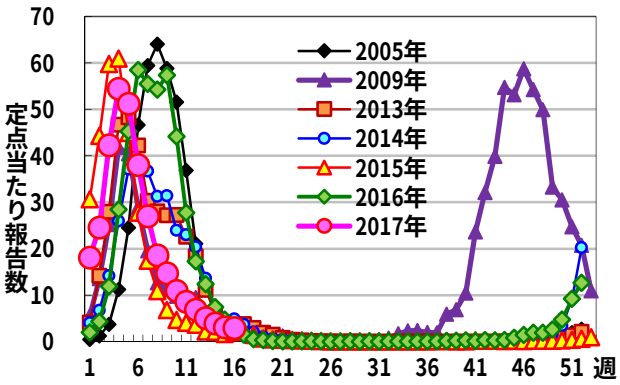


図1 インフルエンザ

◆集団かぜの発生(健康対策課発表)

発表日	管轄保健所	ネットあいち URL
4 月 24 日	衣浦東部	**集団かぜの発生について（2016-2017 シーズン）** http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/syuudankaze2.html http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/ichiran.pdf
4 月 25 日	春日井、豊川	

◆流行性耳下腺炎(図 2)

流行性耳下腺炎は、ムンプス、おたふくかぜとも呼ばれ、最も多い合併症として髄膜炎があり、学校保健安全法(第 2 種感染症)で出席停止期間が定められています。

16 週の定点当たり報告数は 0.32、15 週 54 人→16 週 59 人(1.09 倍)です。

【参考ページ】**流行性耳下腺炎(国立感染症研究所)**
http://www.nih.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/529-mumps.html

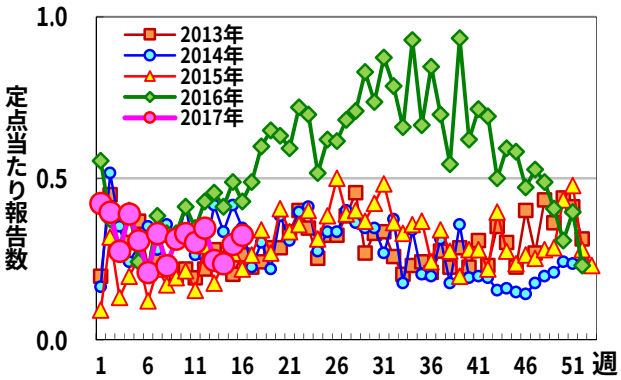


図2 流行性耳下腺炎

◆A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

16 週の定点当たり報告数は 1.54、15 週 272 人→16 週 281 人(1.03 倍)です。

【参考ページ】**A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎について**
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a_youren.html

◆突発性発しん

16 週の定点当たり報告数は 0.45、15 週 63 人→16 週 81 人(1.29 倍)です。

◆ゴールデンウィークにおける海外での感染症予防について

【参考ページ】**ゴールデンウィークにおける海外での感染症予防について(厚生労働省)**
http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/travel-kansenshou.html

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

● 感染性腸炎ロタ陽性例　4例
インフルエンザA型　11か月　1例
インフルエンザB型　5歳　1例
【一宮市　あさのこどもクリニック】

● 感染性胃腸炎やや増加
【一宮市　後藤小児科医院】

● 感染性胃腸炎若干多め
【稲沢市　こどものお医者さんおがわクリニック】

● インフルエンザ　9名(A型　1名　B型　8名)
溶連菌感染症、ロタウイルス胃腸炎流行しています。
【江南市　みやぐちこどもクリニック】

● インフルA　3例
インフルB　3例
アデノ感染症4例と増えてきました。
ヒトメタニューモ　6例
RS　2例
【岩倉市　医療法人なかよしこどもクリニック】

● 病原大腸菌O25検出　2歳女　42歳男
溶連菌　4名
インフルエンザA　1名
【清須市　丹羽医院】

● インフルエンザB型　3名
【弥富市　医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

● インフルエンザなかなかなくなりません。
A、B共に1名ずつ
その他溶連菌感染症
【尾張旭市　医療法人誠和会佐伯小児科医院】

● インフルエンザA型　0例
インフルエンザB型　2例
【長久手市　医療法人水野内科】

● 感染性胃腸炎が目立ちます。
【日進市　みやがわクリニック】

● hMPV　3歳男
【東郷町　ごとうこどもクリニック】

● インフルエンザ陽性報告なし
ロタは多めです。
FluBが少し、RSVもまだあります。
【春日井市　春日井市民病院】

● 目立つものありません。
【春日井市　朝宮こどもクリニック】

● ヒトメタニューモウイルス感染が続いています。
インフルエンザはA型1例、B型1例です。
【小牧市　志水こどもクリニック】

● インフルエンザB型　7名
感染性胃腸炎散発
【南知多町　医療法人大岩医院】

● インフルエンザB型　4名
ロタウイルス腸炎　2名
ヒトメタニューモウイルス　2名
アデノウイルス　2名
【大府市　まえはらこどもクリニック】

● インフルエンザB型　2名
アデノウイルス感染症(1名　3歳)
【東海市　もしもしこどもクリニック】

● インフルエンザB型　(男　1名　女　1名)
【東海市　こいで内科医院】

● インフルエンザB型　(6～11か月女　1名、15～19歳男　1名)
【東海市　公立西知多総合病院】

西三河地区

● インフルエンザ陽性Ａ型　１名
インフルエンザ陽性Ｂ型　１名
【豊田市　愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院】

● マイコプラズマ肺炎 LAMP 法陽性　12 歳男
インフルエンザＢ型　陽性　２名
StrepA 陽性　10 歳女
【豊田市　星ヶ丘たなかこどもクリニック】

● インフルエンザ陽性Ａ型　４名
インフルエンザ陽性Ｂ型　３名
【豊田市　すくすくこどもクリニック】

● マイコプラズマ　20 歳以上女
【豊田市　わかぞの東洋クリニック】

● インフルエンザＢ型　１名
【岡崎市　医療法人川島小児科水野医院】

● マイコプラズマ肺炎　６歳女
B型インフルエンザ感染症散見されません。
【岡崎市　竜美ケ丘小児科】

● インフルエンザＢ型　４人
【岡崎市　医療法人糸洲医院ともキッズクリニック】

● インフルエンザＢ型　６名
【岡崎市　医療法人志貴こどもクリニック】

● インフルエンザＡ　４名
インフルエンザＢ　１名
【岡崎市　粟屋医院】

● ヒトメタニューモ　３歳女　２歳男　１歳男
カンピロバクター　２歳女
依然ヒトメタニューモが目立ちます。
インフルエンザが再興　Ａ　11 名　Ｂ　３名
【岡崎市　花田こどもクリニック】

● インフルエンザＡ型　１名
インフルエンザＢ型　２名
【岡崎市　医療法人永坂内科医院】

● インフルエンザＢ型　19 名
【知立市　宮谷クリニック】

● インフルエンザＡ型　７名
Ｂ型　７名
【安城市　愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院】

● 感染性胃腸炎が目立ちます。
インフルエンザ時々います。
【碧南市　永井小児クリニック】

● インフルエンザＡ型　男　４名　女　３名
インフルエンザＢ型　女　３名
【刈谷市　田和小児科医院】

● インフルエンザＡ型　１名
【西尾市　西尾市民病院】

● Ｂ型インフルエンザ　３名
【西尾市　山岸クリニック】

東三河地区

● ロタウイルス胃腸炎が増えてきました。
ヒトメタニューモウイルス感染症がでてきました。
【豊橋市　医療法人こどもの国大谷小児科】

● インフルエンザＡ型　３名
【豊橋市　医療法人山本内科】

● インフルエンザＢ型　６名
【豊橋市　医療法人杉浦内科】

● インフルエンザＢ型　２名
【豊橋市　おだかの医院】

● インフルエンザＡ型　６名
インフルエンザＢ型　12 名　計 18 名
【豊橋市　医療法人羽柴クリニック】

● インフルエンザＡ型　１名
インフルエンザＢ型　４名
【豊川市　豊川市民病院】

● マイコプラズマ　２名
ヒトメタニューモウイルス　１名
アデノウイルス　１名
ロタウイルス　３名
インフルエンザＡ型　１名
インフルエンザＢ型　２名
【蒲郡市　畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2017 年 4 月 26 日現在

一～三類感染症

＜関連リンク＞　届出基準 http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun161121.pdf

●　結核　　（二類感染症）

報告保健所	2017 年 16 週報告数			2017 年総計(1～16 週)		
	総数	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者数再掲	**総数**	喀痰塗抹検査陽性者数再掲	無症状病原体保有者数再掲
名古屋市(16 保健所合計)	**16**	2	4	**185**	43	50
豊田市	**1**			**18**	5	4
豊橋市				**22**	5	9
岡崎市				**11**	3	3
一　宮	**2**	1	1	**35**	16	12
瀬　戸	**2**			**29**	3	10
半　田	**1**		1	**20**	4	10
春日井	**1**		1	**45**	9	17
豊　川				**15**	6	1
津　島	**2**		1	**22**	4	4
西　尾				**10**	5	
江　南				**11**	3	2
新　城				**1**		
知　多				**20**	6	4
清　須	**1**	1		**6**	4	1
衣浦東部	**2**		1	**22**	6	8
合計	**28**	4	9	**472**	122	135

●　腸管出血性大腸菌感染症　　（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	豊田市	48歳	男	-／-	4／21	4／21	O157、VT型不明 無症状病原体保有者

四類・五類感染症（全数把握）　（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

●　レジオネラ症　（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	71歳	男	肺炎型	国内
2	津島	71歳	男	肺炎型	国内

●　アメーバ赤痢　（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	46歳	女	腸管アメーバ症	性的接触	国内
2	豊田市	55歳	男	腸管外アメーバ症	不明	国内

●　後天性免疫不全症候群　（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	36歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
2	名古屋市	51歳	男	AIDS	性的接触	国内
3	名古屋市	46歳	男	AIDS	性的接触	国内
4	名古屋市	57歳	男	無症候性キャリア	性的接触	ネパール
5	豊橋市	33歳	男	AIDS	性的接触	国内
6	瀬戸	78歳	男	AIDS	性的接触	国内

●　侵襲性インフルエンザ菌感染症　（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	豊橋市	81歳	女	不明	国内
2	衣浦東部	20歳	男	不明	国内

●　侵襲性肺炎球菌感染症　（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	1歳	男	有	国内
2	名古屋市	7歳	女	不明	国内
3	豊田市	73歳	男	無	国内
4	岡崎市	85歳	男	不明	国内
5	一宮	1歳	女	有	国内
6	豊川	91歳	女	有	国内
7	西尾	56歳	女	不明	不明

●　梅毒　（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	21歳	女	早期顕症	性的接触	国内
2	瀬戸	44歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	半田	27歳	男	早期顕症	性的接触	国内
4	江南	44歳	男	早期顕症	不明	国内

●　播種性クリプトコックス症　（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染原因・感染経路	推定感染地域
1	衣浦東部	86歳	男	免疫不全	国内

●　破傷風　（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	豊田市	75歳	女	不明	国内

愛知県感染症情報

2017年16週 (2017年4月17日～2017年4月23日)

愛知県衛生研究所

愛知県(保健所別)	定点数					インフルエンザ定点	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹	インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎（オウム病を除く。）	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）	インフルエンザによる入院患者
愛知県(名古屋市含む)	195	182	35	54	15	582	34	43	281	988	40	67	10	81	0	3	59	0	14	1	1	5	0	20	9
総数(名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	441	24	30	215	731	29	40	5	59	0	2	50	0	11	0	1	3	0	15	7
名古屋市(16保健所)	70	70	11	15	3	141	10	13	66	257	11	27	5	22		1	9		3	1		2		5	2
瀬戸	9	9	2	3	1	28	2	1	14	66	7	4		3			3		1					3	2
津島	7	7	2	2	1	16	2	1	6	73	5	7		4			18							2	1
清須	4	4	1	1		7			29	10				2			1								
一宮	16	12	3	4	1	54	5	2	49	80	1	4	1	8		1	4		2					1	
春日井	9	9	2	3	1	37	4	2	14	27		1		1								1		1	
江南	6	6	1	2		18	2	11	22	45	1	5		3			2		1						
半田	6	6	1	2	1	16			3	64	1			1			1				1			1	
知多	7	7	2	2		15	3	2	11	48			1	3			4								
岡崎市	11	7	2	4	1	58		3	19	29		1	1	5		1	2								
衣浦東部	13	13	2	4	1	78	4	3	21	52	4	1		8			9		1						1
西尾	5	5	1	2	1	9			2	31			1												1
豊田市	9	9	2	4	1	28			1	33	5	1		6			2		3						
豊橋市	12	8	2	4	1	60	2	1	14	119	3	4	1	6			2							2	1
豊川	9	8	1	2	1	16		4	10	54	2	12		9			2		3			2		5	1
新城	2	2			1	1																			

愛知県感染症情報

2017年16週（2017年4月17日～2017年4月23日）

愛知県衛生研究所

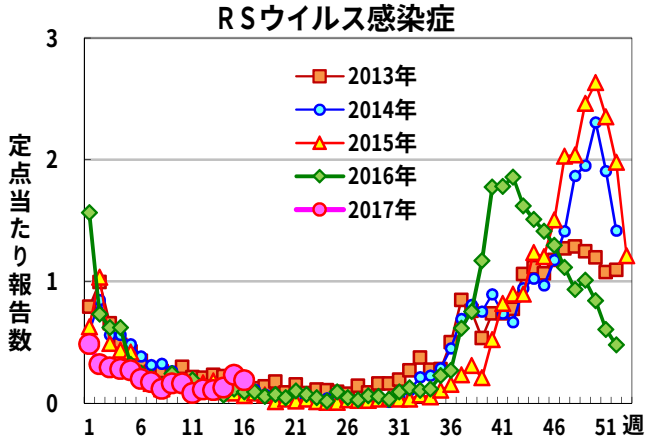
年齢階層（名古屋市を除く）	インフルエンザ定点	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
	インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎（オウム病を除く。）	感染性胃腸炎（病原体がロタウィルスであるものに限る。）	インフルエンザによる入院患者
計	441	24	30	215	731	29	40	5	59	0	2	50	0	11	0	1	3	0	15	7
～6ヶ月	2	2	1		7		1		1											
～12ヶ月	10	7	1		28		1		18											
0歳																			3	
1歳	12	9	9	9	103	4	16		38		1	1		1					2	
2歳	14	4	7	19	79	3	12		2			5					1			1
3歳	23	1	4	28	82	1	3				1	6							1	
4歳	42	1	1	24	93	1	4					5					1		3	
5歳	47		4	32	83	1	2	1				10								
6歳	28			22	44	4		1				2								
7歳	43		2	27	41	6						4								
8歳	30			13	22	4	1	1				4								
9歳	19			9	23	1		1				2		1						
5歳～9歳																1	1		6	
10歳～14歳	52		1	25	43	4		1				9								1
15歳～19歳	22			3	14															
20歳～				4	69							2								
20歳～29歳	17													2						
30歳～39歳	24													3						
40歳～49歳	16													2						
50歳～59歳	14													1						1
60歳～69歳	9													1						1
70歳～																				
70歳～79歳	14																			3
80歳以上	3																			

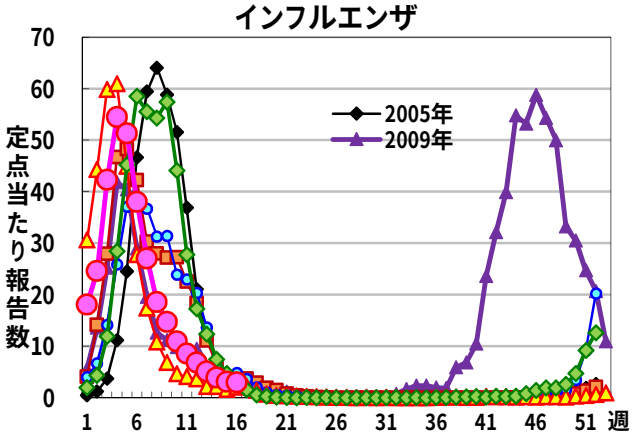
グラフ総覧

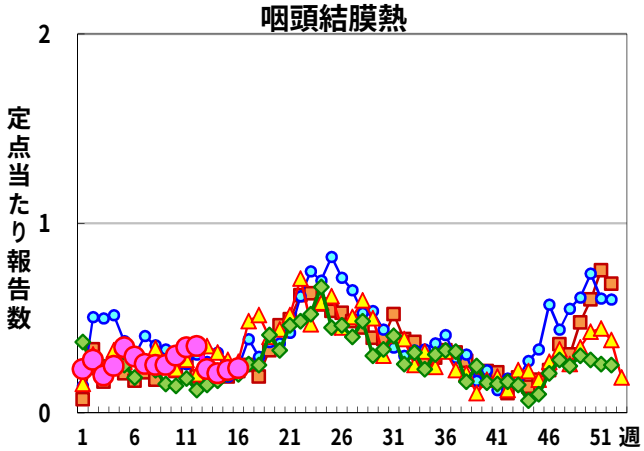
2017年16週（4月17日～4月23日）

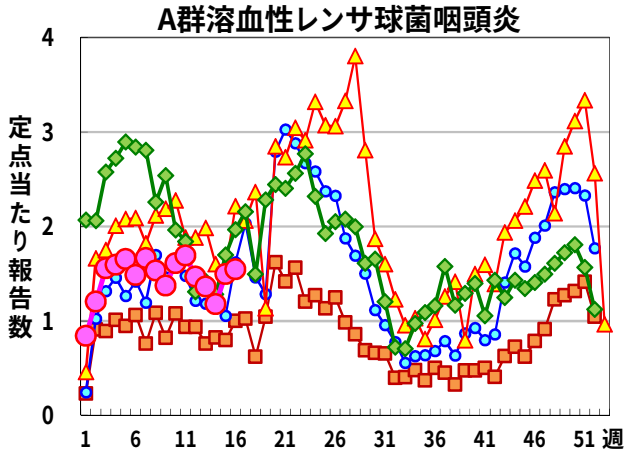
愛知県（名古屋市データ含む）の1999年13週から2017年16週までの定点当たり報告数のうち、
本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

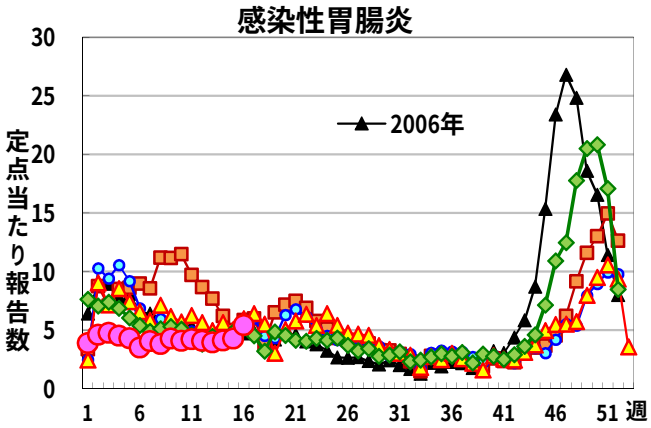
*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip　*ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

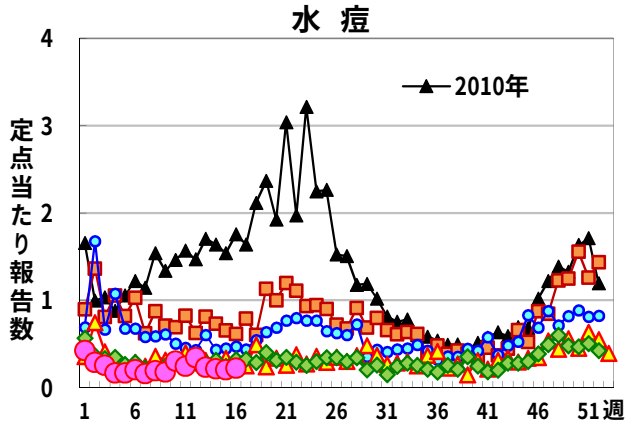


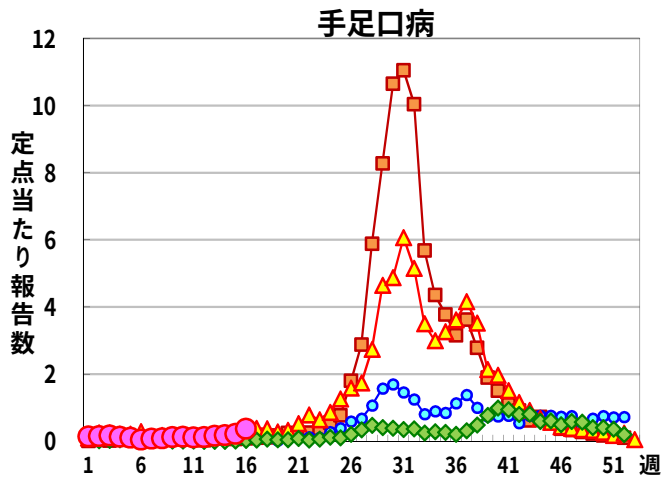


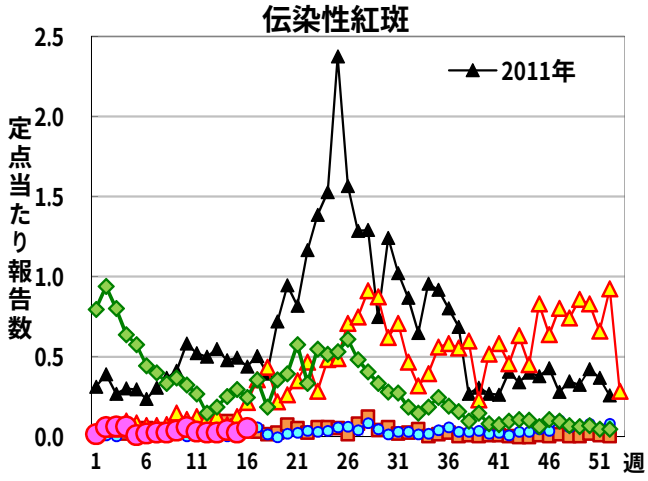


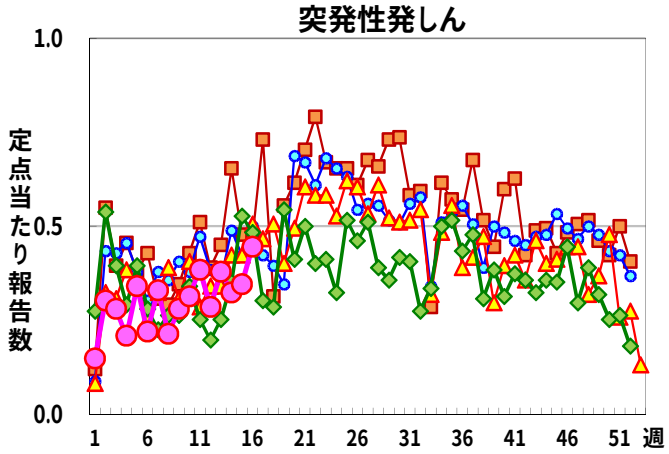


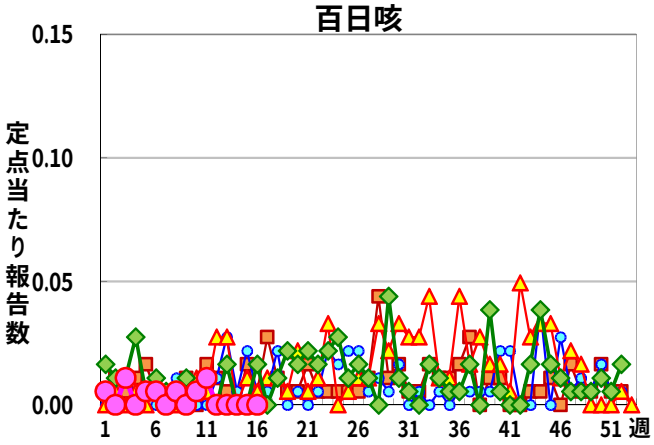


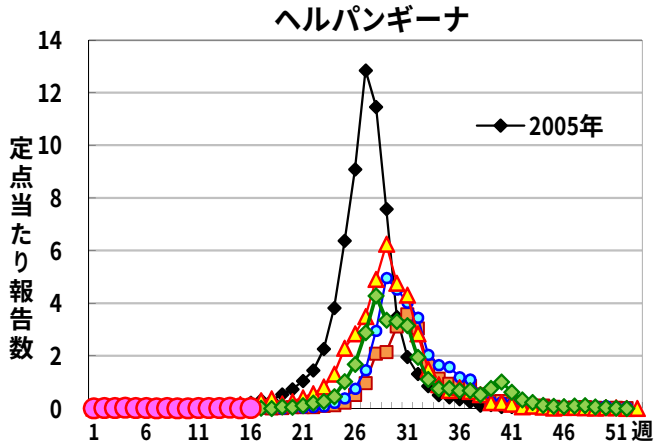


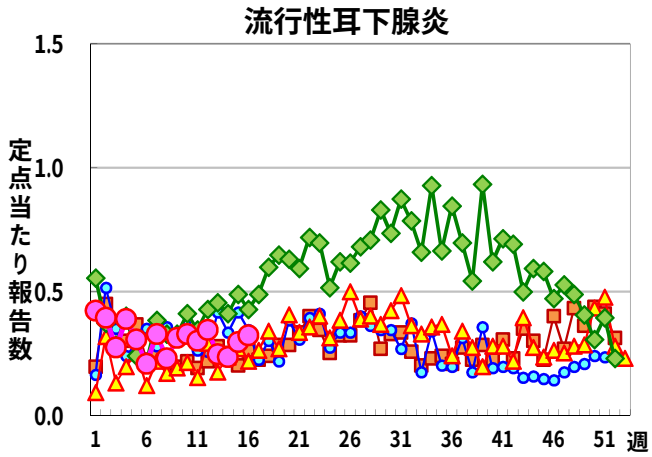

手足口病
定点当たり報告数
週

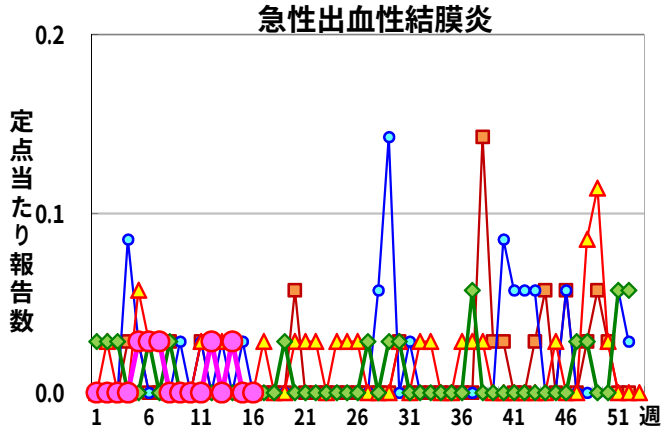

伝染性紅斑
2011年
定点当たり報告数
週

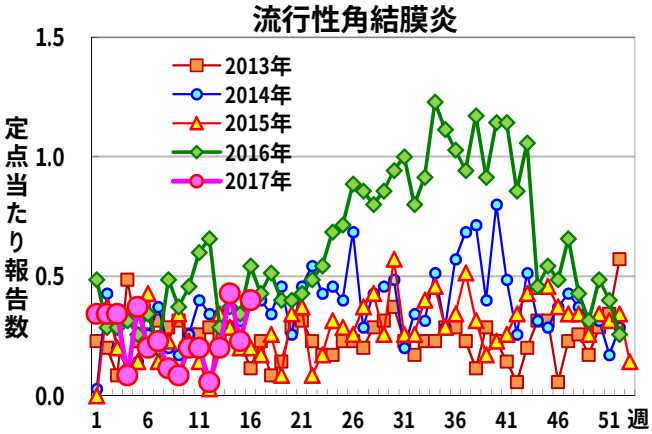

突発性発しん
定点当たり報告数
週


百日咳
定点当たり報告数
週


ヘルパンギーナ
2005年
定点当たり報告数
週


流行性耳下腺炎
定点当たり報告数
週


急性出血性結膜炎
定点当たり報告数
週


流行性角結膜炎
2013年
2014年
2015年
2016年
2017年
定点当たり報告数
週